



尾瀬の山小屋に泊まろう 尾瀬沼ヒュッテ

MAP P3 A-4

尾瀬には15の山小屋があり、多くの登山客を迎えている。その中からご紹介するのは、尾瀬沼東岸に位置し、木造2階建、収容120名、全33室を誇る尾瀬沼ヒュッテ。檜枝岐村立の山小屋で、お風呂、シャワートイレ、洗濯機、売店などの施設が自慢。また、これまでは圏外だったが、2017年秋からはWi-Fiも完備。



ある日の夕食と朝食。夕食には檜枝岐村特産の岩魚の一夜干しと山菜の天ぷらが。朝食にも岩魚の甘露煮が出るなど、檜枝岐村ならではの味を楽しむことができる。1泊2食付 9,000円～



快適に過ごせる客室。TVはないが、コンセントもあり、カメラやスマホの充電もできる。アメニティとしてタオルと歯ブラシが用意されている。



体の疲れを癒してくれる檜風呂、洗面所にドライヤー、水洗トイレ。山小屋ライフを快適に過ごすための設備が整っている。



広々としたロビーが登山客を出迎えてくれる。奥にあるのが売店と食堂。売店ではなんとジョッキの生ビールを味わうことができる。



木の温もりを感じながら
ほっとひととき
尾瀬沼ビジターセンター
おせめまびたーせんたー

尾瀬沼東岸にあるインフォメーションセンター。職員が常駐し、尾瀬に関する様々な情報を提供している。



尾瀬沼のシンボル MAP P3 A-4

三本カラマツ さんぽんからまつ

檜枝岐村沼山峠登山口から入り、大江湿原の草花を楽しみながら歩いてくると、尾瀬沼のシンボル三本カラマツが見えてくる。これが見えれば、尾瀬沼東岸の尾瀬沼ヒュッテ、長蔵小屋などの山小屋まではもうすぐ。



福島県、栃木県、群馬県、新潟県の4県にまたがる国立公園、全国で29番目の国立公園。総面積は37,200ha。5月のミズバショウにはじまり、ワタスゲ、7月のニッコウキスゲ、9月の草紅葉と登山客を楽しませる。

東北の最高峰 MAP P3 A-4

燧ヶ岳 ひうちがたけ

尾瀬沼越しに見る燧ヶ岳。東北地方の最高峰(2,356m)で、日本百名山にも選ばれています。柴安岳(2,356m)、旭板岳(2,346m)、赤ナグレ岳(2,249m)、ミノブチ岳(2,234m)、御池岳の5山から成り立つ。尾瀬沼湖畔に佇み、雄大な燧ヶ岳の姿にしばし時を忘れる。



雲上の楽園 MAP P3 A-4

田代山 たしろやま

標高は1971m。山頂部は台形の形をした湿原からなる。多種多様な生態系を保持し、約400種類におよぶ高山植物が生息している。山開きは毎年6月第2日曜日。



季節ごとの美しさ MAP P3 A-4

大江湿原 おおえしづげん

7月中旬のニッコウキスゲの見ごろには多くの登山客で賑わう。